

命のお守り ヘルメット

むつ市立苫生小学校 四年 森 美乃

令和五年、四月一日から、全ての自転車利用者に対し、ヘルメット着用努力義務が課せられていきます。テレビのニュースでは、話題になりました。

私が小さいころは、ケガ防止のためヘルメットをかぶっていましたが、小学生になってからは、運転が安定してきたので、ヘルメット無しで運転していました。しかし、ヘルメット

2

ト着用義務が課せられたため、ヘルメットを買うまでは、運転をかまいませんでした。ただ、道には、ヘルメット着用義務を知らないのか、ヘルメットを着用せずに自転車を運転している人がたくさんいます。

そこで、本当にヘルメットが必要なのかを考えてみました。テレビやネットニュースによると、近年交通事故全体数は、減っているのに対し、自転車事故数はふえています。そうす。しかも、自転車の事故では、ヘルメットを着

用していなか。たケースが着用していたケースより致死率が約二倍以上に上。たそうです。ヘルメットの有無が命の有無まで変えてしまうと思うと、ゾツとします。

では、なぜ人々はヘルメットをしないのでしょうか。私は、四つの理由と対々くを考えました。

一つ目は、今まで着用していなくても平気だ。たし罰則等もないからと油断しているからだと思えます。中には、法律すら知らない

人もいるかもしれません。その人たちには、ヘルメットの有無で致死率が変えることをもとポストターやニュースにして、みんなに広めれば良いと思いました。自分は大丈夫だという軽い考えを捨ててほしいと思います。

二つ目は、買うのがめんどうだからと考えるました。そんな人たちのためには、自転車と一緒に売ってセツト割引にしたり、同じコーナーで売ることが必要だと思えます。また、自転車に、防犯登録があるのと同様に、ヘル

6
メットにも防犯登録があつて、盗難防止でき
たら良いなと思います。

5
三つ目は、ヘルメット姿が、はすかしい
「かっこ悪い」子供っぽいなど考える
人もいると思ひました。でも、最近はや
プ型、ハット型などのおしゃれなヘルメット
が売つていゝるので、全国のすみずみに知れわ
たつてほしいと思ひます。そして、逆にヘル
メットなしで運転してゐる人の方が、はすか
しいと感じる世の中になつてほしいと思ひ
ます。

6
四つ目は、収納スペースが取れないことだ
と思ひます。お母さんもそれで困つてゐるか
らです。自転車のカゴに入れておくことも可
能ですが、盗難の恐れもあるし、自転車に取り
つけ可能なヘルメットがあると便利だと思ひ
ます。また、エユバツクのように持ち運びが
便利なヘルメットがあるといいなと思つて
調べてみると、折りたたみ式の軽量ヘルメッ
トも売つていゝそうです。それらの便利なヘ

ルメットが様々な店舗で気軽に手に取れるようにすると良いと思いました。

自転車は、とても便利な乗り物です。運転免許を持たない私たち小学生でも乗れるし、歩くよりも速く、遠くまで移動できます。そして、乗ることが楽しくて、ワクワクします。しかし、良い所もあれば、悪い所もあり、自動車のような自転車より強いものと事故になれば、被害者になるし、歩行者などの自転車より弱いものと事故になると、加害者にな

たり、自動車のようになっているのがないので、自分の身に害が大きくなったりする危険な面もあります。

その危険から、自分の命を守るために交通ルールを守ろうとする意思はもちろん、自転車の整備やライトの点灯、そしてヘルメット着用などの装備が不可欠です。みんなが安全に便利な乗り物、自転車を、利用できるようにヘルメットの着用の大切さを伝えたり、自分自身が、安全な自転車の乗り方を追求して

いきたいと思います。みんながヘルメットをかぶる未来を心から願っています。大切な命を一つでも守れるようになってほしいです。